

2025 年ホームカミングデーが盛大に開催されました。

令和 7 年 11 月 1 日（土）、山梨大学甲府キャンパス大学祭に合わせ、ホームカミングデーが開催されました。工学部と生命環境学部にて在籍中の保護者を対象としたペアレンツデーとの共催により、約 220 名もの多くの参加者が集いました。午後 2 時から施設見学会、午後 4 時から特別講演会、そして、午後 5 時 15 分からワイン・イベントを以下のように実施しました。



施設見学会

3 つの施設見学コースに加えて自由見学コースを新設して、大村智記念学術館展示コレクションや展示している学科等を自由に見学していただきました。会員と保護者らは、各見学コースに分かれて見学しました。

A コース（クリスタル科学研究センター、クリーンエネルギー研究センター：20 名）

B コース（水素・燃料電池ナノ材料研究センター、ものづくり実践教育センター：41 名）

C コース（発生工学研究センター、高度生殖補助技術センター：27 名）

D コース（自由見学コース、大村智記念学術館展示コレクション、各学科等：136 名）



A コース



B コース



Cコース

特別講演会

見学会に引き続き特別講演会が工学部 A2-21 教室で開かれました。講師には、マンズワイン株式会社 代表取締役社長の島崎 大 氏（発酵 1983 年卒）をお迎えし、「私とワイン」と題して講演いただきました。参加された方々は熱心に耳を傾け、ワインづくりに込められた思いやご経験に触れる貴重な時間となりました。



ワイン・イベント

講演会の後は、「ワインイベント」へと移りました。今年は、従来の「ワインを愉しむ会」の他に、ワイン科学研究センターのご協力のもとに「ワイン科学研究センター見学&テイスティング会」を「ワインを愉しむ会」の時間帯に同時開催して、より多くの方にワインを楽しんで頂くようにしました。ワイン見学会には 30 名、ワインを愉しむ会には約 120 名が参加しました。

「ワイン科学研究センター見学&テイスティング会」では、鈴木俊二センター長によるセンターの紹介や施設見学を行った後、新・山梨大学ワインを試飲しながら歓談しました。



「ワインを愉しむ会」では、マンズワイン様・フジクレールワイナリー様・本坊酒造様・まるき葡萄酒様・岩崎醸造様・シャトージュン様からワインを寄贈いただきました。さらに、ワイン科学研究センターからシン・山梨大学ワイン、工学部からは工学部創立 100 周年記念ワインを提供され、赤・白合わせて 20 種にも及ぶ多彩なワインが一堂に会しました。

主催者挨拶として岸上生命環境学域長による開会のご挨拶に続き、石井山梨工業会山梨支部長の乾杯で開宴。参加者はそれぞれのワインの個性豊かな味わいを楽しみながら、卒業生・保護者・教員らが和やかな雰囲気の中で交流を深めました。盛況のうちに時間は過ぎ、奥田山梨大学副学長の中締めをもって閉会。参加者は笑顔で帰途につかれました。



来年も甲府キャンパスの大学祭（令和8年11月7日予定）に合わせて開催します。ぜひご参加ください。学部4年生やその保護者の方々から「今回は最後のペアレンツデー参加となり、残念です」とのお声をいただきました。卒業後は「ホームカミングデー」へのご参加が可能ですので、ぜひ「ホームカミングデー」からお申し込みください。